

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【公開番号】特開2007-187909(P2007-187909A)

【公開日】平成19年7月26日(2007.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-028

【出願番号】特願2006-6324(P2006-6324)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/28 (2006.01)

H 0 4 N 5/66 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 5 0 C

G 0 9 G 5/00 5 5 0 H

G 0 9 G 3/20 6 4 2 A

G 0 9 G 3/20 6 4 2 P

G 0 9 G 3/20 6 4 1 Q

G 0 9 G 3/20 6 1 2 U

G 0 9 G 3/20 6 4 1 P

G 0 9 G 3/20 6 4 1 E

G 0 9 G 3/20 6 4 1 C

G 0 9 G 3/20 6 7 0 D

G 0 9 G 3/28 K

H 0 4 N 5/66 1 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月25日(2008.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

温度を検出する温度検出手段と、
各表示ラインの表示負荷率に応じて表示データのゲインを制御し、表示データを補正する補正手段とを有するディスプレイ装置であって、

前記補正手段は前記温度検出手段により検出された温度が変化した場合に、前記表示負荷率に対応する前記ゲインが変化するように前記表示データを補正することを特徴とするディスプレイ装置。

【請求項 2】

前記補正手段は、表示データをガンマ補正することを特徴とする請求項 1 記載のディスプレイ装置。

【請求項 3】

前記温度検出手段は、サーミスタを用いて温度を検出することを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のディスプレイ装置。

【請求項 4】

さらに、画像を表示するためのディスプレイパネルと、

前記ディスプレイパネルに電圧を供給するための駆動回路とを有し、

前記温度検出手段は、前記ディスプレイパネルと駆動回路の温度の少なくとも一方を検出することを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載のディスプレイ装置。

【請求項 5】

前記補正手段は、各表示ライン内の表示データの偏りに応じて、表示データを補正することを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のディスプレイ装置。

【請求項 6】

前記補正手段は、前記表示負荷率に対して線形特性を持つように表示データを補正することを特徴とする請求項 1 記載のディスプレイ装置。

【請求項 7】

前記補正手段は、前記表示負荷率に対して非線形特性を持つように表示データを補正することを特徴とする請求項 1 記載のディスプレイ装置。

【請求項 8】

前記補正手段は、前記表示負荷率に対して、温度が上昇するに従って線形特性から非線形特性に変化する特性を持つように表示データを補正することを特徴とする請求項 1 記載のディスプレイ装置。

【請求項 9】

前記補正手段は、前記表示負荷率に対して、温度が上昇するに従って単位時間当たりの変化率が大きくなる非線形特性を持つように表示データを補正することを特徴とする請求項 1 記載のディスプレイ装置。

【請求項 10】

1 フィールドが重み付けされた複数のサブフィールドを有するディスプレイ装置であって、

1 フィールド又は一部のサブフィールドの表示負荷率を検出する検出手段と、

各表示ラインの表示負荷率に応じて表示データのゲインを制御し、表示データを補正する補正手段とを有するディスプレイ装置であって、

前記補正手段は前記検出手段により検出された 1 フィールド又は一部のサブフィールドの表示負荷率が変化した場合、前記各表示ラインの表示負荷率に対応する前記ゲインの制御量が変化するように前記表示データを補正することを特徴とするディスプレイ装置。

【請求項 11】

前記補正手段は、前記検出された表示負荷率の時間的推移に応じて、表示データを補正することを特徴とする請求項 10 記載のディスプレイ装置。

【請求項 12】

さらに、ディスプレイパネルに供給する電圧波形を制御する電圧制御手段を有し、

前記補正手段は、前記電圧波形に応じて、表示データを補正することを特徴とする請求項 10 記載のディスプレイ装置。

【請求項 13】

電源投入からの起動時間を検出する起動時間検出手段と、

各表示ラインの表示負荷率に応じて表示データのゲインを制御し、表示データを補正する補正手段とを有するディスプレイ装置であって、

前記補正手段は前記起動時間検出手段により検出された起動時間が変化した場合、前記各表示ラインの表示負荷率に対応する前記ゲインの制御量が変化するように前記表示データを補正することを特徴とするディスプレイ装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明のディスプレイ装置は、温度を検出する温度検出手段と、各表示ラインの表示負

荷率に応じて表示データのゲインを制御し、表示データを補正する補正手段とを有するディスプレイ装置であって、前記補正手段は前記温度検出手段により検出された温度が変化した場合に、前記表示負荷率に対応する前記ゲインが変化するように前記表示データを補正することを特徴とする。

また、本発明のディスプレイ装置は、1フィールドが重み付けされた複数のサブフィールドを有するディスプレイ装置であって、1フィールド又は一部のサブフィールドの表示負荷率を検出する検出手段と、各表示ラインの表示負荷率に応じて表示データのゲインを制御し、表示データを補正する補正手段とを有するディスプレイ装置であって、前記補正手段は前記検出手段により検出された1フィールド又は一部のサブフィールドの表示負荷率が変化した場合、前記各表示ラインの表示負荷率に対応する前記ゲインの制御量が変化するように前記表示データを補正することを特徴とする。

また、本発明のディスプレイ装置は、電源投入からの起動時間を検出する起動時間検出手段と、各表示ラインの表示負荷率に応じて表示データのゲインを制御し、表示データを補正する補正手段とを有するディスプレイ装置であって、前記補正手段は前記起動時間検出手段により検出された起動時間が変化した場合、前記各表示ラインの表示負荷率に対応する前記ゲインの制御量が変化するように前記表示データを補正することを特徴とする。